



『小学校の生活』

はまのゆか 絵
学研プラス

新しく小学生になる子どもの疑問と不安、ワクワクに答える生活絵本。授業や給食など学校での1日をはじめ、遠足、運動会といった行事、進級などについてイラストで紹介しています。

『魔法の箱』

トモダチがくれた宝物』

ポール・グリフィン 作
WAVE出版

あの子は養護施設育ちの9歳のベンに、史上最高の宝物が入っているという魔法の箱をくれた。史上最高の宝物ってなに？

ふたりと一匹の犬がおこす魔法の物語です。



今月のおすすめ
Recommendation



『サピエンス全史 上・下』

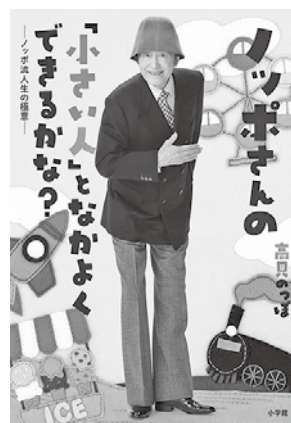
ユ瓦尔・ノア・ハラリ 著
河出書房新社

アフリカの片隅でほそぼそと生きていたホモ・サピエンスが、文明を築きこまで進化した過程には一体何があったのか。その鍵は『虚構』にある。イスラエルの歴史家が人類の歴史を俯瞰することで現代世界を鋭く抉った壮大なスケールの本。

『ノッポさんの「小さい人」となかよくできるかな?』

高見のつぼ 著
小学館

子どもにも敬意を持って接するノッポさん。いつのまにか大きくなってしまった私たちに82歳になったノッポさんが人生哲学を語ります。今一度、あの頃のように、「小さい人(子ども)」になってぬくもりに触れてみませんか。



今月の新着図書案内

■ 児童図書
東京・横浜修学旅行まるわかりガイド
トイレの自由研究
月はぼくらの宇宙港
おたんじょうび、もらったの
死神うどんカフェ1号店 別腹編☆
青空のかげら
ひかり生まれるところ
ここからだしてくれ〜！
3びきのこねこ
まんまんばつ！

■ 一般図書
コンピュータが小説を書く日 佐野理史
人を動かす D・カーネギー
最後の秘境東京藝大 新潮社
温泉はなぜ体にいいのか 平凡社
はじめてのエシカル 山川出版社
古来種野菜を食べてください。 晶文社
はじめての茶会に招かれました 淡交社
「なんでやねん」を英語で言えますか？

おんな城主直虎1
悪意の迷路
決戦！桶狭間
震える石

KA DOKAWA
NHK出版
日本推理作家協会
ピエール・ボアロ
講談社

児童図書 全94冊
今月の新着
一般図書 全170冊

開館時間
9時30分～17時15分
※火・水・木は2階のみ
19時まで開館します。

問合せ先
都留市立図書館
☎(43)1324

「本とあそぼう全国訪問おはなし隊」
がやってくる！

たのしいおはなしや本をたくさんおせて、全国を巡回中のキャラバンカーが都留にやってきます。

日時 2月26日(日) 10時30分～

場所 まちづくり交流センター駐車場と1階交流室

内容

キャラバンカー見学とおはなし会

※参加者に記念品贈呈

(数に限りがあります)



2月の開館ご案内

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

○印が休館日です。

図書館だより

みやこ もり
都の杜
うぐいすホール

イベントインフォメーション

「都の杜うぐいすホール」にて開催される、さまざまな催しの情報をお届けします。ぜひ、豊かな緑と静寂の中で、くつろぎのひとときを…

3/12(日)山内恵介 熱唱ライブ・春～感謝の気持ちを歌に込めて！

『演歌の貴公子』が登場！チケット好評販売中！

今最も注目されている若手演歌歌手、山内恵介。その圧倒的な歌唱力、軽快かつ絶妙なトーク、そしてあふれる魅力はファンのハートをつかんで放しません。演歌新時代のパワーあふれるステージをご堪能下さい。

■15時開演 ■大ホール ■全席指定 5,800円/会員5,500円 ※未就学児入場不可



3/19(日)マリンバデュオ スプリングコンサート Part II

2台のマリンバが奏でるハーモニー！チケット好評販売中！

うぐいすホール登録アーティスト、市川志寿子さん出演のマリンバデュオコンサート！いろんなジャンルの曲が盛りだくさん！ヴィブラフォンやピアノも登場！小さなお子様から大人の方までお楽しみいただけます。

■13時30分開演 ■小ホール ■全席自由 1,500円 ※未就学児無料。チケットはうぐいすホールでお求めください ■出演 市川志寿子、YUKARI、リトルマリンバプレイヤーズ ■演奏曲目 さくらさくら/花のワルツ/銀河鉄道999 ほか



3/26(日)わくわく！0才からの音楽会

童謡歌手・しゅほおねえさんと歌おう！チケット好評販売中！

ソプラノ・童謡歌手として全国で活動する「つちやしゅほ」さんが、趣向を凝らして開催するコンサートです。乳幼児期に子どもが好むうたの数々や手あそびコーナーなど、お子さまと一緒にご参加いただき、親子で気軽に楽しんでいただけます。

■10時30分開演(10時開場。公演時間：約1時間) ■小ホール ■全席自由 大人500円 ※子ども(15才以下)は入場無料。チケットはうぐいすホールでお求めください。 ■出演 つちやしゅほ(うた)/ふるせゆうき(うた)/いしつかさちこ(ピアノ) ■プログラム予定 春がきた/チューリップ/手のひらを太陽に/アメフリ/きらきら星/アイスクリームの歌/ドロップスの歌 ほか



あなたの芸術文化活動をうぐいすホールがサポートします！

うぐいすホールは優れた音響設備と照明設備を備えるほか、あなたの芸術文化活動をサポートする各種サービスを提供しております。ピアノ発表会や映画上映会、研修会、講演会等各種イベントにご利用できます。空き状況などお気軽にお問い合わせください。



■大ホール(全828席)



■小ホール(全300席)



■練習室(2室)

※大ホール・小ホールはピアノ『スタインウェイD-274』がご利用できます。

※練習室はアップライトピアノ、電子ピアノを無料でご利用できます。

【2月の休館日】7・14・21・28日は休館します。【市内プレイガイド】都の杜うぐいすホール ☎(43)1515 都留市まちづくり交流センター(旧文化会館) ☎(43)1321 セブンイレブン都留文大通り店 ☎(45)1774 ファミリーマートかぶとや都留店 ☎(45)1855 【会員予約・割引】友の会会員優先予約チケット、料金割引はうぐいすホールのみでの取り扱いとなります。【各公演の問合せ・チケット予約】都の杜うぐいすホール(一般財団法人 都留楽友協会)【ホームページ】http://uguisu.city.tsuru.yamanashi.jp

《臨時休館のお知らせ》

下記日程において、収蔵庫の燻蒸(くんじょう)のため、臨時休館いたします。燻蒸作業中は敷地内(駐車場含む)への立ち入りが制限されます。

日程 2月27日(月)から 3月10日(金)まで

次回開催企画展のお知らせ

『谷村城下町 ひなまつり展』

期間 3月18日(土)～5月7日(日) ※観覧料は有料です。

※また市民による『第8回城下町つる雛まつり展』をエントランスホールにて同時開催します。(こちらは無料でご覧いただけます)

かつて、各家庭では子どもの健やかな成長を願い、雛祭りや端午の節句といった節句行事を行っていましたが、時代背景や住宅環境の変化から、こうした光景は徐々に見られなくなってきていました。

しかし、近年になって、ひな人形が新しい形で社会に再び浸透しつつあり、文化的な風習としてだけでなく、観光資源としても注目を集めています。

本市は、かつて谷村藩秋元家の城下町として栄えた土地であり、秋元氏の奨励により江戸時代に始まった郡内織と呼ばれる織物の系譜は、昭和50年代まで脈々と受け継がれていました。こうして織られ、各家庭に眠っている布地を市民グループが収集し、つるし雛として再生するなどの試みが都留市においても行われています。

本企画展では、市民グループによる『城下町つるの雛まつり展』に合わせ、雛祭りを中心に子どもの健やかな成長を願い行われてきた『節句行事』

を取り上げ、城下町として栄えた都留の歴史についてご紹介いたします。また、谷村藩主秋元家に伝わる雛人形の他、市内の方からお借りした雛人形を展示する予定です。エントランスホールでは、市民グループによる『つるし雛』を中心とした展示を行います。



出品募集

市民の手作りの作品展で毎年大好評です。

みなさまのお手持ちの「手作り吊るし飾り・ひな人形等」をぜひ一緒に飾らせてください。

問合せ先 城下町つるの雛まつり展実行委員会

富永 ☎(43)3327

コラム 「燻蒸(くんじょう)」とは？

燻蒸とは、収蔵品を良好な状態に保つため、一定期間対象物を密閉し、薬剤によって殺虫・殺菌を行う作業です。

日本は高温多湿な気候であり、博物館に収蔵されている多くの資料は、数十年から数百年経った木材や紙、布といった古い有機物であることから、虫やカビにとって格好の餌食となります。資料に被害を与える虫は多岐にわたりますが、家を食い荒らすシロアリ、服に穴をあけるカツオブシムシなども文化財を加害する虫であり、資料の入れ替えや人の出入りなどによって持ち込まれ、収蔵資料に食害や糞などによる汚染といった虫害を与えます。

余談ですが、食害する害虫としてお馴染みの、お米に湧くコクゾウムシと人類との付き合いは長く、縄文時代に作られた縄文土器には、土器を作る際に付着したものが圧痕として残っています。これによりコクゾウムシの存在が認知され、米や麦の栽培、農耕がより早い時代に行われていたとする説が唱えられるなど、時に害虫の存在が歴史を紐解く手掛かりとなることがあります。

収蔵資料は市民の財産です。積極的な公開や活用を図るとともに、適切に保存し、次世代に継承する必要があります。博物館では害虫対策のほか、温湿度管理や展示期間の設定等により、資料の保存管理を行っております。



『富士山の日』(2月23日)は入館料無料！

『富士山の日』を記念した協賛イベントで、当日はミュージアム都留に無料で入館いただけます。これを機に、都留市の歴史について触れてみてください。

